

令和2年度第1回周南市空家等審議会会議録

- 日時：令和2年10月14日（水）15時40分～16時00分
- 場所：周南市役所 5階 委員会室2
- 出席者：審議会委員6名
- 事務局：8名
生活安全課（野村部長、松岡課長、湯浅補佐、永尾係長、宗田主査、小林副主任）
建築指導課（高木課長、川井）
- 傍聴者：非公開につきなし

1. 開会

2. 建設部長あいさつ

3. 出席状況報告

○事務局

出席状況報告 出席委員6人。会議成立。
会議は原則非公開。議事録の公表。

4. 議事

(1) 会長及び副会長選出

○事務局 周南市空家等審議会規則第5条の規定による会長及び副会長の選出を行う。
規則では「会長及び副会長は委員の互選により定める」となっている。

○委員 事務局の考えは。

○事務局 事務局の考えはとのご意見がありましたので、事務局は、会長を古田委員に、副会長を村越委員にお願いしたいと考えている。

(異議なし)

○事務局 委員の皆様のご承認をいただきましたので、会長に古田委員、副会長に村越委員とする。

○会長 最初に、議事録の署名委員を徳重委員にお願いしたいと思うが、よろしいか。

○委員 承知する。

(2) 危険空家の進捗状況について

○会長 事務局から「危険空家の進捗状況について」報告をお願いします。

○事務局 (危険空家の進捗状況について報告)

○会長 事務局から説明があったが、ご質問、ご意見はあるか。

○会長 無いようであれば、次に進みたい。

(3) その他

○会長 次に、その他として、空家等実態調査の状況について報告があると聞いているのでお願いします。

○事務局 (空家等実態調査の状況を報告)

○委員 外観調査の具体的な内容にはどのようなものがあるか。

○事務局 電気のメーターやガスの閉栓状況を外部から目視し、近隣住民に聞き取りをして空家かどうか判断している。

○委員 他市も実態調査を行っているのか。また、他市の空家数はどれくらいあるのか。

○事務局 近隣の市の空家数は把握していない。

○委員 次回の審議会で教えてもらいたい。都市計画区域として、周南、下松、光が一体化している。その中での位置づけという意味でも、3市については把握したい。

○事務局 次回準備しておく。

○委員 中山間地域についても調査を実施してはどうか。空家の多い地区になるので、空き家の情報が入ってくる仕組みを考えてはどうだろうか。

○事務局 地域からの相談は受付けており、支所や住宅課へ相談された場合は、自治会の問題であれば、所有者へ適切な管理を促している。

また、中山間地区については空家バンク登録の関係で、地域づくり推進課が空家について把握していることから、調査を行わないこととしている。

○委員 近所に老朽化した空家があるが、特定空家にはならないのだろうか。公道に面していないから難しいのだろうか。

○事務局 現在、「空家等対策の推進に関する特別措置法」に該当する特定空家等には該当しないと考える。

○会長 その他の質問や意見はございませんか。無いようであれば議事につきましてはこれで終了する。皆様ご協力ありがとうございました。

(議事終了)

5. 閉会